関連文化財群

『豊川市文化財保存活用地域計画』では、市域に点在する様々な文化財を地域の歴史文化の特性と関連付け、一定のまとまりとして捉えた 6 つの関連文化財群を設定しています。南部中学校区域の関連文化財群は下記のとおりです。

関連文化財群① 本宮山や豊川を始めとした自然環境と風土

ストーリー	校区の南側を流れる豊川は、肥沃な土壌や豊かな生物相の形成という恩恵をもたらすとともに、地域住民にとっては水害が生活を脅かす存在でもありました。また、豊川右岸に形成された河岸段丘崖の湧水地に沿って社寺が建立されていますが、そのなかで熊野神社の弁天堂は、かつて段丘崖を水源とした池の中にありました。	
関連文化財群の主な構成要素	● ＜国＞牛久保のナギ	● 松原用水記念碑

関連文化財群⑤ 戦国時代から江戸時代までの支配の変遷を物語る文化財

ストーリー	戦国時代、豊川流域を抑えた牧野氏は、牧野城、ついで瀬木城を構え、段丘上の一色城を波多野全慶から奪うと、牛久保を拠点とし、今橋へと勢力を広げていきました。後に牧野氏は今川氏、その後松平（徳川）氏の配下となりました。	
関連文化財群の主な構成要素	● 牛久保城跡 ● 一色城跡 ● 瀬木城跡	● ＜市＞今川義元公墓所 ● ＜市＞牧野成定公廟 ● ＜県＞牛久保の若葉祭

関連文化財群⑥ 豊川海軍工廠と豊川市

ストーリー	豊川海軍工廠は、豊川町・牛久保町・八幡村にまたがる地域に建設されました。空襲被害を免れた工廠関係の施設や跡地は、戦後は公共施設や工業団地となりました。また、工廠設置に伴い整備された道路や鉄道路線、水道施設などのインフラは現在に引き継がれています。	
関連文化財群の主な構成要素	● 平和の像 ● 工廠のケヤキ並木	● 工廠の桜トンネル ● 工廠の境界杭

様々な取組主体

牛久保小学校と牛久保の若葉祭

牛久保小学校では、５年生が地域の伝統行事である牛久保の若葉祭について調べ、八幡社氏子のみなさんから指導を受けた笹踊りや隠れ太鼓等を学習発表会で披露しています。

４月の祭礼には、地元からの呼びかけで、子ども笹踊り・ヤンヨー神として、行列に参加しています。

⑧八幡社

若葉祭への地元小学生の参加の様子

豊川市文化財保存活用地域計画

【南部中学校区】

令和６年　豊川市

牛久保小学校の若葉祭の練習風景

②桜トンネル

④＜市＞牧野成定公廟

豊川放水路(正岡橋より下流をのぞむ)

自然的・地理的環境

南部中学校区は、豊川市の南東部に位置し、南で豊橋市と接しています。区域は、豊川（とよがわ）右岸の沖積低地と段丘上の上下二面の地形を持っています。県道豊橋豊川線（通称、南大通）は、この段丘と低地を貫く南北の交通軸であり、それと交わる国道 151 号は、東の東名高速道路と西の国道１号を結ぶ主要道路です。

段丘面の縁辺にＪＲ飯田線が通り、牛久保駅周辺には古くから密集した市街地が形成され、名鉄豊川線諏訪町駅周辺は、豊川市の中心市街地の一地区となっています。

歴史的環境

下長山付近を中心に弥生土器などが出土した場所が知られていますが、遺跡の分布状況は概して希薄で、古墳の所在も確認されていません。

戦国時代に台頭した牧野氏が豊川を臨む牛久保を拠点としてからは、戦略上重要な地域となりました。また、牧野氏は鋳物師（いもじ）などの商工業の保護に努めるとともに、社寺を庇護し、牧野氏統治期に始まったとされる若葉祭は現在まで受け継がれています。

江戸時代前期、鈴木八衛門隆政・重政父子が三河代官を務めた時には、牛久保に陣屋を置いています。伊那街道筋には家が並び、在郷町として定期的に市が立つようにもなりました。

豊川市の市制施行の契機となった豊川海軍工廠の建設に合わせて整備された地区内の南大通などのインフラには、現在まで引き継がれているものもあります。

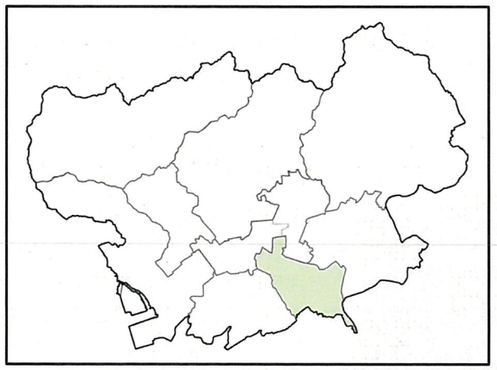
⑩牛久保城跡

歴史文化の特性

豊川との共生の中で発展を遂げてきた地域にあって、牧野氏が牛久保に拠点を置いたことが画期となり、後の伊那街道筋の在郷町としての繁栄が歴史文化に大きな影響を与えています。

文化財の概要

校区の指定文化財等は、15 件です。社寺が所有する彫刻や今川氏、牧野氏に関する史跡などです。
豊川市史や既存の文化財関連調査、市民を対象に実施したアンケート調査から把握した未指定文化財（歴史文化資源）は、49 件あります。



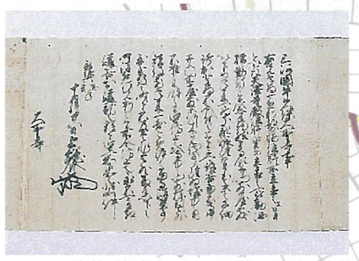
<県> 牛久保の若葉祭

<市> 鰐口

<国> 牛久保のナギ

けさがけ地蔵

<市> 山本勘助の墓



<市> 今川氏真安堵状

<市> 今川義元公墓所

一色時家の墓

種別			国指定等	県指定	市指定	合計	未指定文化財等
有形文化財	建造物		0	0	0	0	10
	美術工芸品	絵画	0	0	0	0	3
		彫刻	0	1	4	5	3
		工芸品	0	0	3	3	1
		書跡・典籍	0	0	1	1	1
		古文書	0	0	0	0	4
		考古資料	0	0	0	0	0
		歴史資料	0	0	1	1	1
		小計	0	1	9	10	23
無形文化財			0	0	0	0	0
民俗文化財	有形の民俗文化財		0	0	0	0	4
	無形の民俗文化財		0	1	0	1	0
	小計		0	1	0	1	4
記念物	遺跡		0	0	3	3	10
	名勝地		0	0	0	0	0
	動物・植物・地質鉱物		1	0	0	1	6
	小計		1	0	3	4	16
文化的景観			0	－	－	0	3
伝統的建造物群			0	－	－	0	0
その他（市独自の設定）	史話と伝承		－	－	－	－	1
	工廠遺産		－	－	－	－	2
合計			1	2	12	15	49

令和 6 年 4 月 22 日現在